

つぎのミライは、  
あなたの街から  
はじまる。

# News Release

NTT東日本グループ

2025年2月12日

東日本電信電話株式会社  
北海道事業部

## 北海道初！ IOWN体感デモ・実証の実施 ～第3弾「道内企業と考える編」の実施～

北海道(知事:鈴木 直道)と東日本電信電話株式会社 北海道事業部(執行役員 北海道事業部長:島津 泰、以下「NTT東日本」)は、2024年11月1日(金)から「IOWN※」の体感デモンストレーション・実証を実施しています。

IOWN体感デモンストレーション・実証の第3弾として2025年2月17日(月)・18日(火)、3月7日(金)に、「道内企業と考える編」を実施します。

是非この機会に最先端技術のもたらす未来を体感してください。

### ～「Challenge Field Hokkaido with IOWN」～

#### 【道内企業と考える編】

##### 1. デモンストレーション実施日・場所

###### 【DAY 1・2】

###### ■実施日

(DAY1) 2025年2月17日(月) 13時～15時

(DAY2) 2025年2月18日(火) 10時～12時

###### ■場所

北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター 生物生産研究農場内  
スマート農業教育研究センター(札幌市北区北11条西10丁目)

###### 【DAY 3】

###### ■実施日

2025年3月7日(金) 10時～16時

###### ■場所

NTT東日本大通4丁目ビル(札幌市中央区北1条西4丁目2)

**全て完全予約制となりますので、北海道ホームページよりお申込みください。**

※各デモンストレーション・実証につきましては、下記北海道のホームページに随時掲載いたします。



低遅延遠隔コミュニケーションデモンストレーション  
【協力機関:一般社団法人YOSAKOIソーラン祭り組織委員会】



VR遠隔教育・コミュニケーション(医療・観光・技術継承)  
【協力機関:株式会社キシブル】

#### 【公開デモンストレーション 未来技術体感編の様子(2024.11.1)】

##### ※ <IOWNの概要>

最先端の光関連技術、および情報処理技術を活用した未来のコミュニケーション基盤の構想であり、これまでのインフラの限界を超え、多様性を受容できる豊かな社会の実現をめざすものです。

## 2. 公開デモンストレーション実施内容

### 【道内企業と考えよう編】

#### ■DAY1(2025年2月17日)

##### 大容量データファイル転送デモンストレーション

【協力機関:岩田地崎建設株式会社】

仮想PCサーバー上にある3次元モデルや点群データ等の大容量ファイルを直接操作、クライアントマシンへの移動、またはクライアントマシンに保存されている大容量ファイルの移動、保存をするためにIOWN APN経由であれば短時間での転送を実現できるかの検証デモンストレーションを実施します。

#### ■ DAY2(2025年2月18日)

##### 長距離大容量ファイル転送デモンストレーション

【協力機関:岩田地崎建設株式会社】

【デモンストレーション協力:NTT未来ねっと研究所】

NTT研究所が研究開発した低遅延トランスポート技術※<sup>1</sup>を用いて、IOWN APNを活用した大容量ファイルの長距離転送デモンストレーションを実施します。IOWN APN経由で遠隔地にあるファイルサーバから大容量ファイルを短時間で取得できることを実証します。

※1 日本電信電話株式会社ニュースリリース:低遅延トランスポート技術と精密バイラテラル制御技術による触覚を伴った遠隔操作実証をIOWN APNで実施～遠隔地においても目の前で触れたかのようなリアルタイムで安定した操作感を確認～

<https://group.ntt.jp/newsrelease/2023/11/10/231110b.html>

#### ■DAY3(2025年3月7日)

##### VMO活用 リモートプロダクション

【協力機関:株式会社テレビ北海道】

【デモンストレーション協力:

パナソニックコネクスト株式会社、ネットワンシステムズ株式会社、セイコーソリューションズ株式会社、ティアック株式会社、ジャパンマテリアル株式会社】

テレビ北海道が開発した、VMO(バーチャルマスターオペレーター※<sup>2</sup>)を活用し、IOWNによるリモートプロダクションのデモを行います。NTT東日本大通4丁目ビルの映像信号をIPでテレビ北海道本社のスタジオ設備に伝送。テレビ北海道本社のスタジオ設備をNTT東日本 大通4丁目ビルから、リモート制御します。従来の通信サービスでは実現できなかった、IP映像信号の複数同時伝送、低遅延伝送による、リモートプロダクションデモをご覧ください。IOWN APNの高速・大容量の特徴を活かし、映像伝送には非圧縮のSMPTE ST2110※<sup>3</sup>を用いることで、より高精細かつリアルタイムでの映像編集が可能となります。

※2 VMOは放送監視、スタジオなど全ての放送設備をリモートでオペレーションできるシステムです。

※3 映像、音声、補助データを個別に伝送するという特徴を有する、SMPTE(Society of Motion Picture and Television Engineers)が定める放送番組素材伝送用の映像伝送規格です。

## 3. 関連サイト

お申込み及び詳細は、北海道のホームページをご覧ください。

※URL: <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/df/society5/IOWN.html>

本実証に関するお問い合わせは、以下の事務局メーリングリストまでお願いします。

IOWNを活用した新たなユースケース共創の場として活用してまいりますので、協業、検証環境のご利用などお気軽にご相談ください。

※ML: [hokkaido\\_iown\\_jimukyoku-ml@east.ntt.co.jp](mailto:hokkaido_iown_jimukyoku-ml@east.ntt.co.jp)

<本件、前回の報道発表>

2024.10.28(金) 北海道初! IOWN体感デモ・実証の実施 ～「Challenge Field Hokkaido with IOWN」が次世代の扉を開く! ～

[https://www.ntt-east.co.jp/hokkaido/news/detail/pdf/20241028\\_1.pdf](https://www.ntt-east.co.jp/hokkaido/news/detail/pdf/20241028_1.pdf)

2024.11.22(金)

[https://www.ntt-east.co.jp/hokkaido/news/detail/pdf/20241122\\_2.pdf](https://www.ntt-east.co.jp/hokkaido/news/detail/pdf/20241122_2.pdf)

北海道初! IOWNデモ・実証の実施

# CHALLENGE FIELD HOKKAIDO with IOWN

チャレンジフィールド北海道  
with IOWN

デジタル技術を活用した  
イノベーションの実現にチャレンジするため  
IOWNデモ・実証を実施いたします。

## Challenge Field Hokkaido with IOWN

先端のデジタル技術を  
公開デモンストレーションを通じて  
体感いただくことで、  
デジタル技術活用の機運醸成を図り、  
社会課題解決や経済成長に利活用  
いただけるよう取り組んでいきます。

### 実施期間

2024.11.1(金) - 2025.3.31(月)

### 場所

(会場①) 北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター  
生物生産研究農場内  
スマート農業教育研究センター2階 第3実験室  
(会場②) NTT東日本大通4丁目ビル

### 公開デモンストレーション

2024.11.1(金) 2024年12月、2025年2月にも予定

※公開デモンストレーション以外は、関係者のみを対象とした非公開実証となります  
※終了しました

### 実施内容

IOWN APNの持つ「高速・大容量」「低遅延・ゆらぎゼロ」の  
特徴を活かしたユースケースの体感  
詳細は裏面を参照ください

### 利用申込

<https://forms.office.com/r/cSDeHh0X69>

### 問い合わせ

東日本電信電話株式会社 北海道支店  
ML:hokkaido\_iown\_jimukyoku-ml@east.ntt.co.jp  
詳細は、以下HPでもご確認ください  
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/dtf/society5/IOWN.html>



未来技術を積極的に利活用し、  
地域、産業、そして道民生活が根本から変わる

## 新たな社会システム北海道Society5.0の実現へ

- 未来技術による「希望の持てる社会の実現」
- 企業連携の強化、ビジネス機会拡大による、新たなユースケース創出
- 未来技術の活用を通じた北海道の未来を担う人材育成

IOWNを活用した新たなユースケース共創の場として活用してまいります。  
協業、検証環境のご利用などもお気軽にご相談ください。

## 協力機関(2024年10月25日時点)

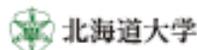


北海道の次世代デジタルインフラを支える  
基幹技術の実証ユースケースの検証と社会実装性の向上  
いついかなる時も通信を「つなぎ」続け、「人と通信で地域をつなぐ会社」として、  
道民の皆さまとともに成長し進化し続けていきます。



道内各地域の課題解決に向けた未来技術の社会実装を推進し、  
道民がその恩恵を享受できる地域づくり  
民間企業等との協働により、将来にわたって安全で安心して心豊かに住み  
続けることができる活力ある地域社会の形成を目指します。

### 協力機関



## 「Challenge Field Hokkaido with IOWN」公開デモンストレーション

2024.11.1 全 未来技術体験編 ※終了しました

### 内容及び協力機関

- 低遅延通信コミュニケーション(YOSAKOIソーラン遠隔演奏練習,じゃんけん体験等)  
一般社団法人YOSAKOIソーラン祭り組織委員会
- VR遠隔教育・コミュニケーション(巨匠・観光・技術継承)  
株式会社キシブル
- 低遅延比較  
東日本電信電話株式会社

2024.12.5 全 遠距離伝送・ビジネスユース編 ※終了しました

### 内容及び協力機関(抜粋先)

- 映像伝送 over APN「OPEN HUB Window」  
NTTコミュニケーションズ株式会社(大手町OPEN HUB)
- NEC×APN 遠隔からのリアルタイム顔電話  
日本電気株式会社(NEC CONNECT Lab 我孫子事業場)
- IOWNの低遅延・大容量を採った産業用ロボットの遠隔研修  
三菱電機株式会社(NTT 中央研修センター)

2025.2.17 日 道内企業と考えよう編 Day1

### 内容及び協力機関

- 大容量データファイル転送デモンストレーション(会場①) ..... 岩田地崎建設株式会社

2025.2.18 火 道内企業と考えよう編 Day2

### 内容及び協力機関

- 長距離大容量ファイル転送デモンストレーション(会場①) ..... 岩田地崎建設株式会社
- デモンストレーション協力 ..... NTT未来おっと研究所

2025.3.7 金 道内企業と考えよう編 Day3

### 内容及び協力機関

- VMO活用 リモートプロダクション(会場②) ..... (TVh)株式会社テレビ北海道
- デモンストレーション協力

